




## SDGs宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

報告日 2023 年 3 月 22 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿			
2030年の未来を担う小・中・高校生が「誰一人取り残さない」社会の実現に向けて、SDGsを自分ごととして捉える教育プログラムの開発を行いSDGsの認知度向上・理解促進・実現を目指す。			
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動			
SDGsを「認知」するだけでなくどんな小さなアクションでもいいので、SDGsを自分ごととして捉え「My ACTION」に繋げることができる小・中・高校生の育成。			
目標に関連する取組内容			
ゴール	2022年12月31日までの取組目標	左記取組目標の達成状況	2023年12月31日までの取組目標
	生育環境に関係なく、全ての若者が生き抜く力を育む事業の実施。具体的には、定時制・通信制高校における社会性を育む居場所づくり・インターンシッププログラムの開発・就労支援カウンセリングの実施。	静岡県立静岡中央高等学校にて、校内居場所カフェを年間27回・キャリアカウンセリングを年間12回・食べ物配布会を年間9回実施。 静岡県立静岡高等学校定時制にて、食べ物配布会を年間5回・静岡県立清水東高等学校で、食べ物配布会を年間5回実施。	定時制・通信制高校における就労支援（就労相談・インターンシップコーディネート）及び居場所づくりに継続して取り組む。 物価高等により、生活が困窮する高校生世代向けの食べ物配布会を継続して実施する。
	「誰一人取り残さない」中高生向けSDGsプログラムの開発・及び市内モデル中学校での授業実施（基礎編）。	高校での「総合的な探究の時間」においてSDGsをテーマとした探究を実施する高校生のコーディネート・伴走支援実施。マイクロプラスチック問題や食品ロス・災害時の防災トイレなど課題を自分ごととして捉えるプロジェクトの支援を行う。	高校での「総合的な探究の時間」におけるSDGsをテーマとした探究学習コーディネートの伴走支援。
	学校・NPO法人フードバンクふじのくに・静岡大学教育学部藤井ゼミ・マスコミ・行政・市民・大学生・自治会役員等、多様な主体とパートナーシップを構築し、目標達成に向けた取り組みを実施。	連携パートナーと定時制高校における食料支援を実施するなど、連携の強化を図ることができた。	従来の連携パートナーとのパートナーシップをより一層強化すると同時に、行政・民間企業とのパートナーシップを構築していく。

（記載上の注意）

- 1 取組目標は3つ以上のゴールについて目標を設定し、記載してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

1	事業所・団体等又は関連事業者等の名称	特定非営利活動法人しずおか共育ネット	
		本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数	
2	業種	11. 教育、学習支援業	
3	従業員（構成員）数	12人	
4	代表者 職・氏名	職名	代表理事
		氏名	井上美千子
5	所在地	〒422-8008	
		静岡市駿河区栗原20-16-G2	
6	ホームページURL	<a href="https://shizuokakyouiku.net/">https://shizuokakyouiku.net/</a>	